

高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 国語 科目 古典探究

教科: 国語 科目: 古典探究 単位数: 2 単位

対象学年組: 第3学年 組~ 組

使用教科書: (標準古典探究 第一学習社)

教科 国語 の目標:

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。

【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。

【学びに向かう力、人間性等】古典に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている。

科目 古典探究 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、古典に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			話・聞	書	読					
1 学 期	用言の復習	俊頼髄腦		○		○				5
	・平安朝の著名な人物にまつわる説話を読み、制約のある中でふさわしい返歌をした成範の機転を味わう。 ・説話という文章の種類や古典特有の表現に注意して、内容を的確に捉える。	古今著聞集		○			○	○	○	8
	定期考査					○	○			1
	用言の復習	徒然草		○		○				8
	・作者が取り上げている事物や対象、経験などを通して、当時の人のものの見方や考え方に触れる。 ・随筆という文章の種類や古典特有の表現に注意して、内容を的確に捉える。 ・文語のきまりについて理解を深める。	枕草子		○		○	○	○		7
定期考査						○	○		1	
2 学 期	古典文法(助動詞)	更級日記		○		○				5
	・日記文学という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・文語のきまりについて理解を深める。	更級日記		○			○	○	○	8
	定期考査					○	○			1
	古典文法(助動詞)	竹取物語		○		○				7
	・長編物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主として敬語表現に関する文語のきまりへの理解を深める。	源氏物語		○		○	○	○		7
定期考査						○	○		1	

